

○東北地方の地震活動

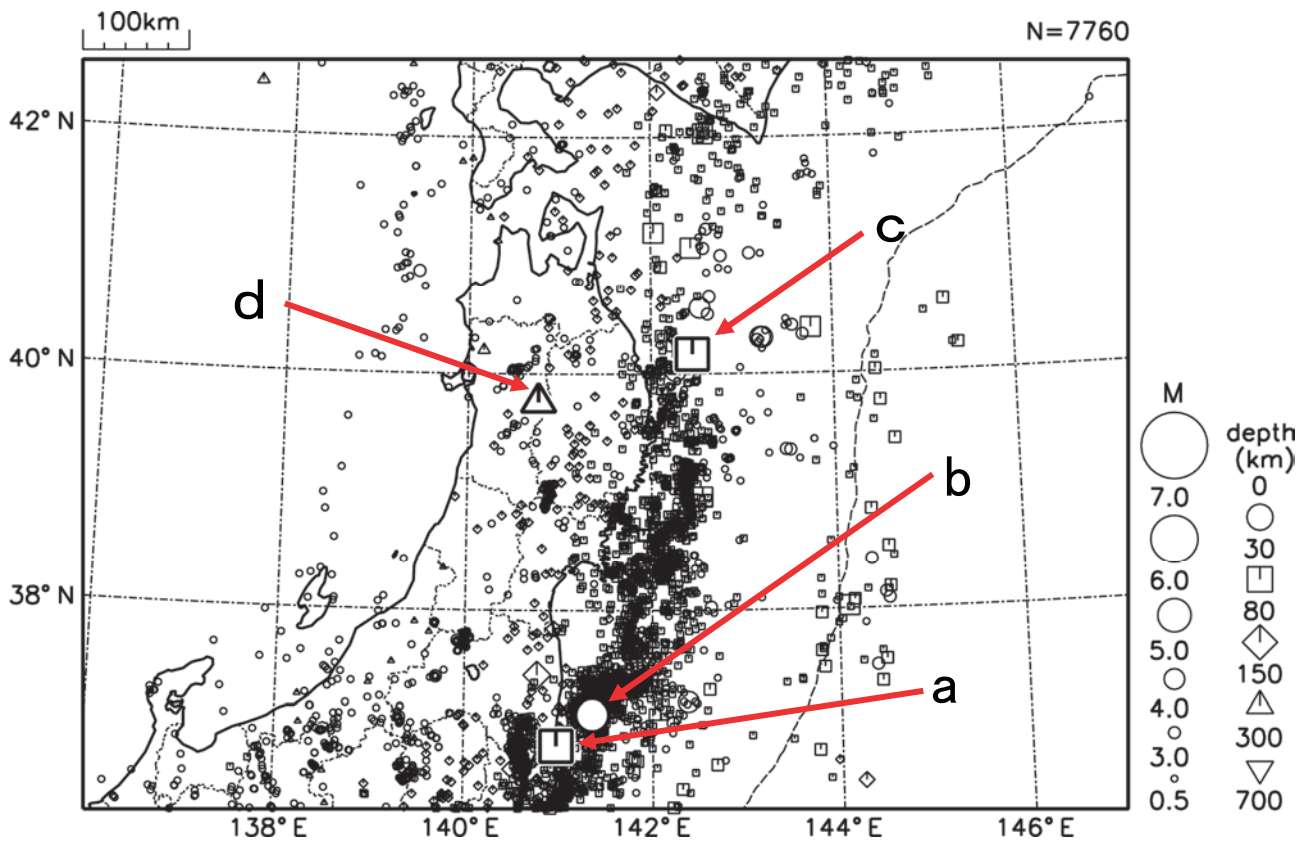


図5 東北地方の震央分布図（2017年1月1日～1月31日、M \geq 0.5）

〔概況〕

1月に東北地方で震度1以上を観測した地震は54回（2016年12月は86回）であった。1月中の主な活動は次のとおりである。

5日00時43分に福島県沖の深さ56kmでM5.3の地震（図5中のa）が発生し、福島県と茨城県で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した（p. 4、8参照）。

5日02時53分に福島県沖でM5.6の地震（図5中のb）が発生し、福島県と茨城県で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震の震源付近では、2016年11月22日05時59分に福島県沖の深さ12km（CMT解による）でM7.4の地震が発生して以降、地震活動が活発な状態で推移しており、1月中に震度1以上を観測した地震が10回発生している（p. 4、9参照）。

26日17時06分に岩手県沖の深さ36kmでM5.2の地震（図5中のc）が発生し、岩手県で最大震度3を観測したほか、北海道と東北地方で震度2～1を観測した（p. 5、10参照）。

28日22時40分に秋田県内陸南部の深さ151kmでM5.0の地震（図5中のd）が発生し、青森県、岩手県及び宮城県で震度3を観測したほか、北海道から関東地方にかけて震度2～1を観測した（p. 5、11参照）。